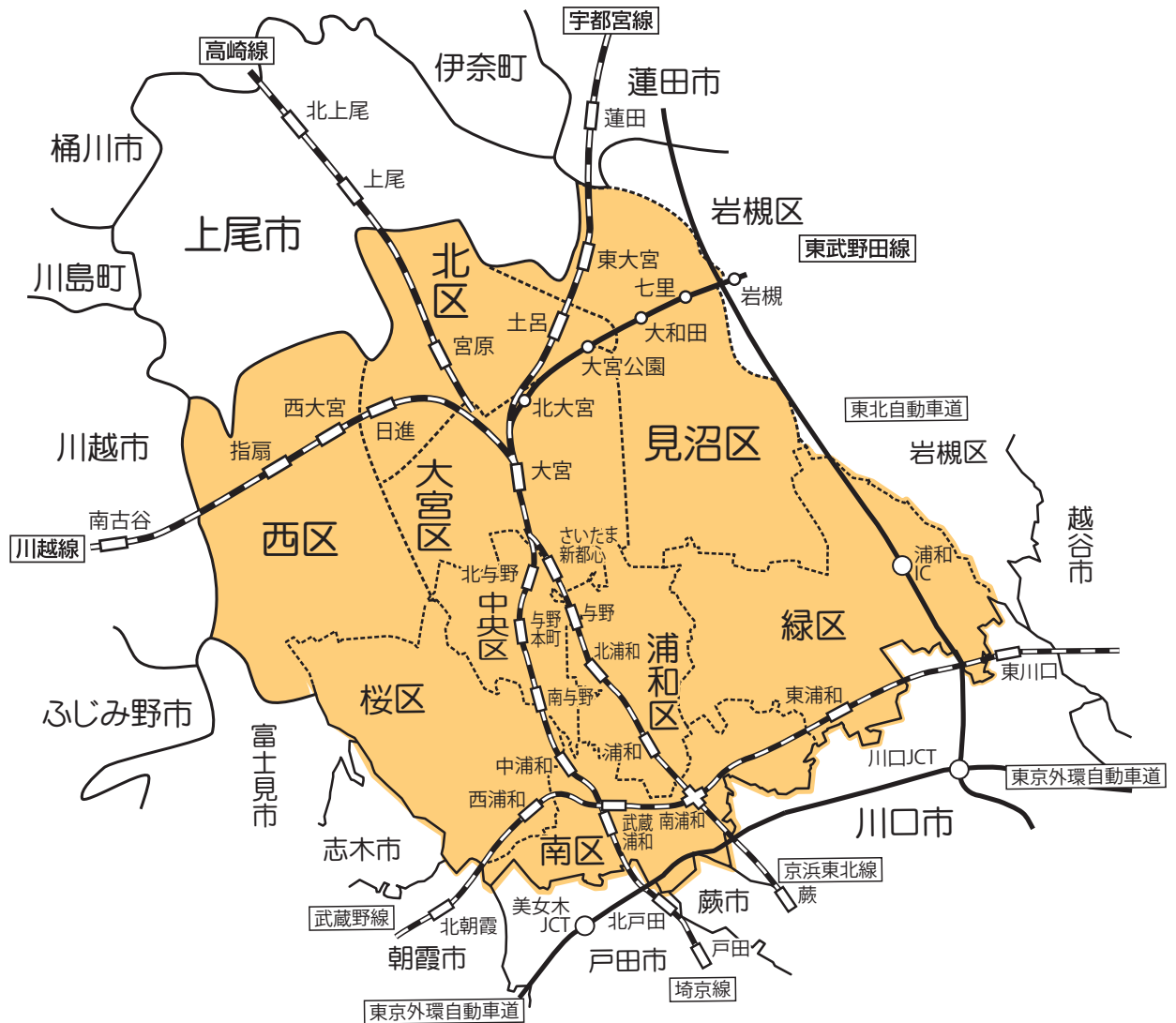


「読売」「朝日」の各紙を中心とする朝刊に
毎週日曜日に折り込んでいます。
さいたま市(大宮区・北区・西区・見沼区・
中央区・浦和区・南区・桜区・緑区)の
ほぼ全域に配布しています



埼玉エリア	大宮・浦和 版 85,000部発行	さいたま市（岩槻区を除く）のほぼ全域へ配布しております。 （読売新聞・朝日新聞の2紙に折込）
-------	----------------------	---

【セールスポイント】

- さいたま市のほぼ全域をカバーしており、広範囲からの人材供給が可能です。
- JR川越線・埼京線・武蔵野線・京浜東北線・高崎線・宇都宮線、東武野田線、埼玉新都市交通ニューシャトルまで多くの路線が接続しており、鉄道のアクセスが非常に良いエリアとなっております。
- 旧中山道・国道17号線・産業道路・第二産業道路が南北に走り、東北自動車道や国道16号へも抜けやすく、車での交通アクセスも非常に良いエリアです。

【このエリアの特性】

埼玉県の最大都市であるさいたま市をほぼカバーしています。駅周辺ではオフィスビルが多く、郊外では住宅地が広がり、人口は増加傾向にあります。商業においても、埼玉の中心都市として発展しており、整備された道路が走っており、車での移動が便利です。上野・池袋・新宿などの都心部へ電車で30分以内と近く、都心部への人材供給も可能なエリアとなっております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は上尾・桶川・北本版、川越・鶴ヶ島・坂戸版、春日部・岩槻・野田版、久喜・幸手・蓮田版となっております。電車通勤の方はもちろん、車やバイクで通勤する方にも非常に便利なエリアです。隣接する地域への移動も多く、隣接版も十分に通勤圏内となっております。

【他紙との比較（当版の特徴）】

読売新聞・朝日新聞の2紙に折り込まれ、さいたま市を広くカバーしている非常に便利なエリアで構成しております。さいたま市を1エリアでカバーしているので、広いエリアに情報提供できることが魅力の版となっております。